

埋没法二重術説明書・同意書

<概要> 埋没法二重術とは医療用の糸を使用して瞼の皮膚と瞼板または眼輪筋を結び、二重のラインを形成する手術です。切開を行わないので傷が目立ちにくく、抜糸の必要もないため手軽に行えますが、仕上がりには限界があり、永久的な手術方法ではございません。ご要望に合うためには他の方法が必要な場合もございます。極端に幅が広い二重、たるみが強い瞼には向きません。手術後も、たるみによって二重幅が狭くなるなど加齢による変化は引き続き起こります。

<手術のリスクと副作用>

- ・腫れ：麻酔液や出血、糸で組織を結紮していること等により生じます。腫れにより左右差が目立ったり不自然に感じたりと、ご希望とは異なるように感じる事があります。完全に腫れが引くまで1～3ヶ月程度かかります。
 - ・内出血：手術操作により血管が傷つくと内出血が生じます。通常1～2週間で改善します。稀に眼球の白目部分にも内出血が生じる事がございますが、2～3週間程度で改善します。
 - ・埋没法糸のポコ付き、透見：閉眼時にこれらが見える場合が有ります。軽度の場合は手術の特性上どうしても生じてしまうのですが、あまりに酷い場合、糸を抜糸しかけ直すことによって改善するので気になる場合はご相談ください。
 - ・埋没法糸の露出：放置しておくとうと感染の原因になりますのでできるだけ早く来院ください。
 - ・左右差：誰しも元々眼球の大きさや、目を開ける筋肉の強さ、皮膚のたるみ具合が左右で異なり、瞼の状態に左右差がございます。できる限り左右差が目立たないように手術を行いますが、元々左右差の有る瞼に二重のラインを作るとどうしてもある程度の左右差は生じます。瞼の左右差が少ない場合、埋没法二重で作った左右差も少ないです。
 - ・目がゴロゴロする：瞼の裏側に小さな傷ができるので数日はゴロゴロする事が有ります。痛みや多量の目脂、白目が充血している場合はできるだけ早く御来院ください。
 - ・その他：感染、アレルギー、重瞼線の消失、ドライアイ、角膜損傷など
- 治療には上記のような副作用が発生する可能性があることもご理解いただいた上で治療をお受けください。治療効果をご期待に添えない場合や副作用が発生した場合でも治療費の返還はありません。また、副作用に関わる治療費は患者様ご本人のご負担になりますことをご了承願ください。
- ・経過観察をする目的で施術部位の写真をお取りさせていただくことがございます。撮影させていただいた写真に関しては、厳重に保管し患者様との経過観察以外で無断使用することはありませんのでご安心ください。

年 月 日

あおばクリニック

氏名

【保証について】

術後一年以内にラインが消失した場合、一回のみかけ直し無料。

術後一年以内の抜糸無料。

二重幅が安定する術後3ヶ月以降で、一回のみ術後一年以内の幅の変更無料。

【術後のアドバイス】

- ・術後数日間はどうもうつ伏せ寝をせず、枕を使用して頭を高くして寝ると腫れが引きやすいです。
- ・横向きで寝ると片方のみ腫れが強くなる傾向があります。
- ・できる限り読書や細かい作業など瞬きが少なくなるような事はせずゆっくり目を休めてください。
- ・術後3日程度は顔をアイシングバック等で冷やすと腫れが多少早く引く可能性がありますが、凍傷に気をつけて無理のないように行ってください。

【日常生活経過表】

表留め	当日	24時間後	48時間後	1週間後	1ヶ月後
洗顔	目元以外は可	可			
シャワー	目元から下は可	可			
入浴(湯船)	不可		可		
お化粧	アイメイク以外は可		可		
マツエク	不可				可
コンタクト	不可		可		

裏留め	当日	24時間後	48時間後	1週間後	1ヶ月後
洗顔	可	可			
シャワー	可	可			
入浴(湯船)	不可		可		
お化粧	可	可			
マツエク	不可				可
コンタクト	不可		可		